

令和5年5月8日

保護者のみなさま

県立津久井浜高等学校
校長 井澤 克仁

令和5年5月8日以降の新型コロナウイルス感染症に係る出欠席の扱いについて

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症が、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律上の5類感染症に移行されたことに伴い、学校において予防すべき感染症としての位置付けも変更になり、次の表のとおりになりました。

なお、表にある感染症に罹患した場合は、学校保健安全法第19条により出席停止扱いになります。医師から診断を受けましたら、速やかに学校へ連絡のうえ、医師の指示する期間は、登校せず療養してください。医師により登校の許可がでましたら、「感染症罹患状況報告書」を登校する際に学校へ提出してください。

また、発熱や咽頭痛、咳等の普段と異なる症状がある場合や、新型コロナワクチン接種のために欠席した場合は、欠席扱いとなります。今後も引き続き、手洗い等の手指衛生及び換気等の基本的な感染予防対策を講じながら、教育活動を実施していきます。ご不明点等ありましたら、学校までお問合せください。

	学校において予防すべき感染症の種類	出席停止期間
第一種	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(※)、中東呼吸器症候群(※)、特定鳥インフルエンザ(※)	治癒するまで
第二種	インフルエンザ(特定鳥インフルエンザを除く)	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで
	百日咳	特有の咳が消失するまでまたは5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
	麻しん(はしか)	解熱した後3日を経過するまで
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
	風しん	発疹が消失するまで
	水痘(みずぼうそう)	すべての発疹がかさぶたになるまで
	咽頭結膜熱(プール熱)	主要症状が消失した後2日を経過するまで
	新型コロナウイルス感染症(※)	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで
	結核	病状により感染のおそれがないと認められるまで
	髄膜炎菌性髄膜炎	病状により感染のおそれがないと認められるまで
第三種	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、その他の感染症	医師の許可があるまで

(※)法律の定める病原体に限る

問合せ先
養護教諭 坂本・田邊
電話 (046)848-2121